

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	幼児期の運動促進に関する普及啓発事業		<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度		<b>担当課室</b>	参事官(体育・青少年スポーツ担当)		<b>参事官</b>	長登 健	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	XII-1 子どもの体力の向上				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第17条		<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日 閣議決定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日) スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	幼児期の運動指針を踏まえて、幼稚園等を対象とした地域の実情に応じた実践研究を行うとともに、理解促進を図るための幼稚園教諭や保護者等を対象とした実践研究協議会を開催することにより、幼児期の運動促進を図る。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	幼児期の運動促進を図るため、幼児期の運動指針を踏まえて、幼稚園等を対象とした地域の実情に応じた実践研究を行うとともに、理解促進を図るための幼稚園教諭や保護者等を対象とした実践研究協議会を開催する。【委託先:市町村教育委員会】							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算				107.7	102.3	
		繰越し等						
		計				107.7	102.3	
	執行額							
	執行率(%)							
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	本事業は、幼児期の運動促進を図ることを成果目標とし、策定中の幼児期の運動指針を踏まえて、幼稚園等を対象とした地域の実情に応じた実践研究を行うものであり、成果目標等を数量で定量化することは困難である。			達成度	%	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業を取り組む幼稚園等			箇所	-	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>	0.8百万円(円/学校数)		算出根拠	単位当たりのコスト=平成24年度予算額107.7百万円/本事業に取り組む学校数141校				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.3百万円	0.3百万円					
	職員旅費	0.2百万円	0.2百万円					
	委員等旅費	0.4百万円	0.4百万円					
	庁費	2.1百万円	2.1百万円					
	スポーツ振興事業委託費	104.7百万円	99.3百万円					
	計	107.7百万円	102.3百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	当事業については、都道府県に対して事業の周知徹底や事業計画の審査を踏まえ、適正な事業運営に努める予定である。さらに、事業終了後の精算を報告させ、内容を確認する予定である。スポーツ基本計画において、「幼児期における運動指針をもとに実践研究すること等を通じて、全国的に幼児期からの体力向上に向けた取組を促進するための普及啓発を推進」と明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業である。全国的に幼児期からの体力向上に向けた取組を促進といった目的を実現するためには、自治体との連携を図りながら事業を進めることが重要であることから、国が総合的に推進していく必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争)の実施を予定しており、その妥当性や競争性を確保する予定である。また、委託契約の締結に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックすることとしている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	文部科学省では、スポーツ基本法の規定に基づき、中央教育審議会において、行政課題を検討し、関係団体の声にも傾け、「スポーツ基本計画」を策定した。本事業は、同計画において、学校の体育に関する活動の充実における今後の具体的施策展開として位置付けられた「幼児期における運動指針をもとに実践研究すること等を通じて、全国的に幼児期からの体力向上に向けた取組を促進するための普及啓発を推進」を支援する施策として、関係者の要望にとどまらず、広く国民のニーズに応える事業として必要なものである。		
予算監視・効率化チームの所見			
本事業は、現時点で執行面における課題も生じていない。また、活動指標も立てられていることから、適切な事業と認められる。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
○教育振興基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/">http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/</a> ○スポーツ立国戦略について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</a> ○スポーツ基本計画: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</a>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新24-0035

文部科学省  
107.7百万円

諸謝金 0.3百万円  
職員旅費 0.2百万円  
委員等旅費 0.4百万円  
庁費 2.1百万円 含む

〔 幼児期の運動指針を踏まえて、幼稚園等を対象とした地域の実情に応じた実践研究を行うとともに、理解促進を図るための幼稚園教諭や保護者等を対象とした実践研究協議会を開催する。 〕

【公募・委託】

A. 市区町村教育委員会  
(全47教育委員会)  
104.7百万円

〔 幼児期の運動指針を踏まえて、幼稚園等を対象とした地域の実情に応じた実践研究を行う。 〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.都道府県・指定都市教育委員会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	2.2百万円×47教育委員会	104.7			
計		104.7	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0